

科目名	都市・地域計画特論 Advanced Urban and Regional Planning			担当教員	宮崎 耕輔		
学年	5年	学期	前期	科目番号	08532	単位数	2
分野	一般, 専門	授業形式	講義, 実験など	履修条件	選択		
学習目標	4年時に習得した都市計画の知識をベースにして, 下位計画となる交通計画に関する基礎知識を修得する.						
進め方	教科書, 配布プリント等をもとに授業を進める. 適宜, 実際の写真等を見せながら進める.						
学習内容	学習項目 (時間数)			合格判定水準			
	1. ガイダンス(2) 2. 交通調査と交通需要特性(7) (1) 交通調査 (2) 交通需要推計 (3) 非集計行動モデルによる交通行動の予測 3. 都市交通計画 (7) (1) 都市の構造と都市交通 (2) 都市交通の諸問題 (3) 都市交通計画の内容 (4) 公共交通計画 (5) 道路交通計画 (6) 地区交通計画			<ul style="list-style-type: none"> 交通調査と交通需要特性の概要を説明できる. 都市交通計画の概要を説明できる. 			
	[前期中間試験](2) 試験返却						
学習内容	4. 交通流と交通容量(6) (1) 車両の挙動 (2) 交通流の表現 (3) 交通流の特性 (4) 道路が提供するサービス 5. 交通運用と交通管理(6) (1) 交通渋滞 (2) 交通需要マネジメント (3) 交通規制 (4) 交通信号 (5) 交通管理システム			<ul style="list-style-type: none"> 交通流と交通容量についての概要を説明できる. 交通運用と交通管理の概要を説明できる. 			
	前期末試験 試験返却(1)						
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 各期の成績は, 小テストならびに演習課題への取組みとその内容を20%, 定期試験を80%で評価する. 項目2~5の重みは, それぞれ25%, 25%, 25%, 25%とする. 						
学習・教育目標との関係	(B-2)「土木工学の基礎知識」に関するプログラム必修科目である. 土木工学の一分野としての都市計画・地域計画を計画立案する際に必要となる基礎的技術を学ぶ.						
関連科目	都市・地域計画(4年) ──▶都市地域計画特論(5年) └──▶工学演習Ⅲ(5年)						
教材	教科書: 大橋健一他(2009): 交通システム工学, コロナ社 参考書: 飯田恭敬, 北村隆一(2008): 交通工学, オーム社 (社)交通工学研究会(2007): 道路交通技術必携, 交通工学研究会 ほか						
備考	小テストは毎回の授業で課す予定である. その内容は, 前回の授業の内容を踏まえたものである.						